



# 学んで 生かすべ!! 視察研修レポート



神奈川県大磯町

## 議会運営委員会視察

5月19日 神奈川県大磯町

5月20日 千葉県酒々井町



千葉県酒々井町



大磯町は、人口約3万人、議員定数14人です。大磯町が実施することも議会は、広く住民の声を聞き、町政に反映させる広報広聴施策の一環として行っています。町内小学校5、6年生を対象に平成22年度より夏休み期間中に実施しています。しかし、近年子ども議会開催は停滞気味で、今後は町長との直接対話を行い、政策に反映させることを検討中とのことです。

研修を通じて、子ども議会は、数年経過すると内容がマンネリ化し、新しい事を考えないと継続が難しいとのことでした。しかし、自分の提案が町で採用されて感激したとのコメントもありました。議会体験してもらおうことの意義は大きく、本村としては、夏休み期間中の実施を視野に小学校と協議しています。

酒々井町は、人口約2万人、議員定数16人です。酒々井町議会は、人事案件、専決処分承認等を除く全ての議案を各常任委員会に付託しており、付託に当たっては、議会運営委員会で議案付託表(案)を審議し、後に議会初日の議案等の提案説明、総括審議の後に議長より簡易採決により付託しています。行政課題の多様化、専門化により、各常任委員会で専門的に審議することで、深い審議が可能となるとことから委員会付託を行っているそうです。今後、本村の議会運営委員会でも効率的な議会運営のために基準等を検討できれば良いと思います。



委員会付託とは  
特に、慎重に審査を進める必要のある議案を議長が会議に諮り、または議員の動議で所管の常任委員会、議会運営委員会に付託すること

神奈川県大磯町

子ども議会の  
実施に向けて

千葉県酒々井町

委員会付託の方法は